

令和3年度協働事業振り返り確認シート

<基本情報>

事業名	「片上周辺ガイドマップ」作成事業	
協働事業者	片上まちづくり会議	
担当課	教育文化振興課	
提案年度	令和3年度	
目的	広く“片上の情報・魅力”を発信することにより、他地域の人のもとより、サイクリストを滞留させ多くの人が行き交っている状態を日常化させる。	
事業内容	<p>片上まちづくり会議は発足から3年2か月の間「片上に往年の元気を取り戻す」を目的に地域の活性化に向け活動を展開しています。この度、その一環として片上周辺の魅力を掲載した「ガイドマップ」を作成し、地域資源である「サイクリングロード(片鉄ロマン街道)」を利用するサイクリストや他地域の皆さんに発信することで、片上地域への誘導を促し、日頃から多くの人が行き交う“元気なまちづくり”への一助とする。</p> <p>片上は「旧アルファビゼン」が象徴するように以前のような活気はなく、賑わいを創出することが課題となっている。また、サイクリングコース(片鉄ロマン街道ルート)を利用するサイクリストは多いが、片上は通過地点であり足止め策も求められている。</p> <p>このため、片上の魅力、見どころをPRする「ガイドマップ」を作成し多くの人に発信することで、他地域の人のもとより、サイクリストを片上に滞留させ賑わいを創出する。</p> <p>作成に当たっては、まちづくり会議内にプロジェクトチームを立ち上げ、デザインや掲載内容の詳細について計7回検討を行った。</p> <p>また、まちづくり会議定例会に進捗状況を報告しその都度全体で内容を共有した。更に、地元有識者や地域担当職員を通じ市の専門家などの意見も参考に内容の充実を図った。</p>	
役割分担	協働事業者	片上の魅力(見所、史跡、グルメどころなど)を洗い出し、掲載に相応しいコンテンツをまとめると共に、マップの概要を作成する。
	担当課	掲載コンテンツに関する検討と精査 マップ作りのノウハウの提供 SNSでの拡散(市ホームページへの掲載) 行政機関への配布、PRの促進

<協働としての振り返り>○片上まちづくり会議○

(1) 打合せ等を行い、お互いの意思疎通・対話は十分に行えましたか？

- 十分に行えた
- なんとか行えた
- あまり行えなかった

(2) 自らは、当初想定した役割を果たすことができましたか？

- 十分に果たせた
- なんとか果たせた
- あまり果たせなかった

(3) 協働の相手方は、当初想定した役割を果たすことができましたか？

- 十分に果たしていた
- なんとか果たしていた
- あまり果たしてなかった

(4) 協働での取り組みを、組織（事業者・担当課）内部で情報共有することができましたか？

- 十分にできた
- なんとかできた
- あまりできなかった

(5) 協働の取り組みにより、新たな出会いや発見はありましたか？

- 素敵な出会いがあった
- 出会いがあった
- 出会いがなかった

(6) 協働で行うことにより、この事業の効果は上がりましたか？

- 十分に上がった
- 上がった
- 上がらなかった

<協働としての振り返り>○教育文化振興課○

(1) 打合せ等を行い、お互いの意思疎通・対話は十分に行えましたか？

- 十分に行えた
- なんとか行えた
- あまり行えなかった

(2) 自らは、当初想定した役割を果たすことができましたか？

- 十分に果たせた
- なんとか果たせた
- あまり果たせなかった

(3) 協働の相手方は、当初想定した役割を果たすことができましたか？

- 十分に果たしていた
- なんとか果たしていた
- あまり果たしてなかった

(4) 協働での取り組みを、組織（事業者・担当課）内部で情報共有することができましたか？

- 十分にできた
- なんとかできた
- あまりできなかった

(5) 協働の取り組みにより、新たな出会いや発見はありましたか？

- 素敵な出会いがあった
- 出会いがあった
- 出会いがなかった

(6) 協働で行うことにより、この事業の効果は上がりましたか？

- 十分に上がった
- 上がった
- 上がらなかった

○片上まちづくり会議○

(7) 協働してよかったと思えるのはどんなところですか？

強いて言えば、文化財の解説について専門的見地からのアドバイスをお願いし正確な記載ができた。

また、市ホームページなどへの掲載をお願いし紙媒体以外での発信ができた。

(8) 役割分担どおりに「できた」「できなかった」のはどんなところですか？

そもそもの部署と協働するのかが不明確だった。このような中では、役割分担のしようもなく、当方が必要だと思ったときに関係部署に相談やお願いすることで取り進めた。

(9) ー① 協働で行ううえでの課題はなんですか？

実施に当たり、協働する部署を明確にすること。

その上で、お互いに役割や責任を明確にすること。

十分に対話し合意を持つこと。

(9) ー② ①の課題を解決するために、どうしたらいいと思いますか？

市特になしの掲げる、協働の基本原則（市まちづくり条例 27 条）を徹底すること。

パートナー推進会議は協働についての実施状況を途中で評価すること。

(10) 協働の相手方の評価として、特筆すべきところがあればご記入ください。

特になし

(11) 自由意見

まちづくりについては、市民が自主的に行う「市民活動」が一般的で、「協働」の認識が、市民、市も低いのではないか。

特に、市にその認識が高ければ、担当課が不明確な協働事業はなくなると思われる。

○教育文化振興課○

(7) 協働してよかったと思えるのはどんなところですか？

協働することで誤った情報の少ないパンフレットができたと思う。

(8) 役割分担どおりに「できた」「できなかった」のはどんなところですか？

作る人と、確認する人で分担とおりにできたのではないか。

(9) ー① 協働で行ううえでの課題はなんですか？

課題といえるかはわからないが、協働したかどうかとも覚えていないほど意思疎通・対話はなかったと思います。

(9) ー② ①の課題を解決するために、どうしたらいいと思いますか？

事業を始める前に、顔合わせや協議等を行う必要があると思います。

(10) 協働の相手方の評価として、特筆すべきところがあればご記入ください。

(11) 自由意見